

2021年度(令和3年度)
多機能型施設(生活介護事業・自立訓練(生活訓練)事業)
横浜市中山みどり園
事業報告書

1. 在籍人数(各月1日現在)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月平均
横浜市	男性	29	29	29	29	29	29	29	29	29	29	29	29	29.0
	女性	12	12	12	12	12	13	13	13	13	13	13	13	12.6
	小計	41	41	41	41	41	42	42	42	42	42	42	42	41.6
逗子市	男性	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1.0
	女性	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	小計	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1.0
葉山町	男性	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	女性	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1.0
	小計	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1.0
合計	男性	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30.0
	女性	13	13	13	13	13	14	14	14	14	14	14	14	13.6
	合計	43	43	43	43	43	44	44	44	44	44	44	44	43.6

2. 入所・退所状況

	入所	退所	理由		入所	退所	理由
4月				10月			
5月				11月			
6月				12月			
7月				1月			
8月				2月			
9月	1		自立訓練新規利用	3月			
				計	1	0	

3. 利用者の年齢及び性別状況(3月末日現在)

年齢	男性	女性	合計	構成比(%)
15～19歳	0	0	0	0.0 %
20～29歳	4	3	7	15.9 %
30～39歳	8	0	8	18.2 %
40～49歳	17	7	24	54.5 %
50～59歳	1	2	3	6.8 %
60～64歳	0	0	0	0.0 %
65～69歳	0	0	0	0.0 %
70～79歳	0	2	2	4.5 %
80～89歳	0	0	0	0.0 %
90歳以上	0	0	0	0.0 %
合計	30	14	44	100.0 %

平均年齢	3月末日
男性	39.4 歳
女性	45.6 歳
全体	41.4 歳

4. 障がい支援区分

	男性	女性	計	構成比
区分1			0	0.0 %
区分2			0	0.0 %
区分3		1	1	2.3 %
区分4	3	1	4	9.1 %
区分5	6	5	11	25.0 %
区分6	21	7	28	63.6 %
区分なし			0	0.0 %
計	30	14	44	100.0 %

待機者(3月末日現在)	0 名
生活介護	
欠員(3月末日現在)	4 名
自立訓練	

5. 在籍期間の状況

	男性	女性	計
1年未満	0	1	1
1～5年未満	2	0	2
5～10年未満	4	4	8
10～15年未満	7	4	11
15～20年未満	1	0	1
20年以上	16	5	21
計	30	14	44

6. 通所(活動)及び利用状況

	通所(活動) 日数	定員	在籍 人数	通所(利用) 延人数	定員あたりの 通所(利用)率%		通所(活動) 日数	定員	在籍 人数	通所(利用) 延人数	定員あたりの 通所(利用)率%
4月	24	40	43	726	75.6 %	10月	23	40	44	764	83.0 %
5月	22	40	43	692	78.6 %	11月	25	40	44	897	89.7 %
6月	25	40	43	855	85.5 %	12月	24	40	44	864	90.0 %
7月	23	40	43	773	84.0 %	1月	21	40	44	746	88.8 %
8月	21	40	43	717	85.4 %	2月	23	40	44	809	87.9 %
9月	24	40	44	795	82.8 %	3月	25	40	44	852	85.2 %
				計				280		9,490	84.7 %
				前年度				127	40	4,711	92.7 %

7. 行事報告

	行 事	余暇活動等	会議等	その他
4月	体重測定 トランスフィットネス	土曜日プログラム	管理者会議、事務連絡会議、 職員会議、リーダー会議	コロナ陽性により 4/15～17,21～28閉
5月	体重測定 トランスフィットネス	全体活動 土曜日プログラム 園内泊	管理者会議、事務連絡会 議、職員会議、リーダー会 議健康相談、Dr相談	臨時家族教室
6月	体重測定 トランスフィットネス	全体活動 土曜日プログラム 園内泊	管理者会議、事務連絡会 議、職員会議、リーダー会 議健康相談、Dr相談	家族教室
7月	体重測定 トランスフィットネス	全体活動 土曜日プログラム 園内泊	管理者会議、事務連絡会 議、職員会議、リーダー会 議健康相談	新型コロナウイルス ワクチン接種
8月	夏祭り 体重測定 トランスフィットネス	全体活動 土曜日プログラム	管理者会議、事務連絡会議、 職員会議、リーダー会議	新型コロナウイルス ワクチン接種
9月	体重測定	全体活動 土曜日プログラム	管理者会議、事務連絡会 議、職員会議、リーダー会	コロナ陽性により 9/16～18,24,27閉園
10月	体重測定	土曜日サークル 園内泊	管理者会議、事務連絡会議、 職員会議、リーダー会議健康 相談	
11月	体重測定	土曜日サークル 園内泊 ふれあいコンサート	管理者会議、事務連絡会 議、職員会議、リーダー会 議Dr相談	
12月	体重測定	土曜日サークル 園内泊	管理者会議、職員会議、リー ダー会議、Dr相談	
1月	体重測定	土曜日サークル 園内泊	管理者会議、事務連絡会議、 職員会議、リーダー会議、Dr 相談	
2月	体重測定	土曜日サークル 園内泊	管理者会議、事務連絡会議、職員会 議、リーダー会議、健康相談、Dr相 談	
3月	体重測定	土曜日サークル 園内泊	管理者会議、事務連絡会議、職員会 議、リーダー会議、健康相談、Dr相 談	

8. ボランティア参加状況

	延人数		延人数
4月	3	10月	11
5月	0	11月	12
6月	0	12月	11
7月	9	1月	11
8月	3	2月	6
9月	5	3月	10
		計	81
		前年度	20

9. 研修報告

(1) 法人内・施設内研修

	日付	研修内容	参加者
1	4月27日	階層別研修ファシリテーター研修	副主任1名
2	5月	入職1年目職員階層別研修	支援員3名

3	5月	入職2年目職員階層別研修	支援員2名
4	5月28日	自閉症連続研修(事例検討会)① リモート	副主任2名、支援員1名
5	6月3日	苦情受付担当者研修	副主任1名
6	6月25日	自閉症連続研修(事例検討会)② リモート	副主任2名、支援員2名
7	7月16日	自閉症連続研修(事例検討会)③ リモート	副主任2名、支援員2名
8	7月～9月	入職3,4年目職員研修(外部講師研修)	支援員3名
9	8月～9月	3～7年目職員研修	支援員3名
10	7月～9月	職員交流研修(ふきのとう舎2名鎌倉あおぞら園1名)	支援員3名
11	9月24日	自閉症連続研修(事例検討会)④ リモート	副主任2名、支援員2名
12	10月22日	自閉症連続研修(事例検討会)⑤ リモート	副主任2名、支援員2名
13	11月26日	自閉症連続研修(事例検討会)⑥ リモート	副主任2名、支援員2名
14	12月17日	自閉症連続研修(事例検討会)⑦ リモート	副主任2名、支援員2名
15	1月28日	自閉症連続研修(事例検討会)⑧ リモート	副主任2名、支援員2名
16	2月25日	自閉症連続研修(事例検討会)⑨ リモート	副主任2名、支援員2名
17	3月18日	自閉症連続研修(事例検討会)⑩ リモート	副主任1名、支援員1名

(2) 法人外研修

	日付	研修内容	参加者
1	5月～6月	行動援護従事者研修	副主任1名、支援員1名
2	8月～9月	サービス管理責任者研修	所長1名、支援員2名
3	8月	サービス管理責任者補足研修	所長1名、支援員2名
4	8月31日	安全運転管理者講習	副主任1名

10. 防災報告(避難訓練等)

	日付	内 容
1	4月19日	防犯訓練
2	5月11日	水害訓練(垂直)
3	6月10日	避難訓練(地震)
4	7月12日	防犯訓練・不審者侵入
5	9月1日	法人防災訓練(地震)
6	10月18日	避難訓練(火災)
7	11月24日	避難訓練(地震)
8	1月24日	避難訓練(地震)
9	2月8日	避難訓練(火災)
10	3月11日	法人防災訓練(地震)

11. 事故報告等

(1) 事故報告

	日付	事 故 内 容	対 応
1	4月2日	担当していた職員が一瞬目を離したときに、施設外に出て、一時所在不明になりました。	事務室内からも人の出入りの確認が難しいため、チャイムの導入と、離れる際に他の職員への声かけの徹底とをしました。
2	5月26日	支援中に利用者がパニックになり、急に走り出し、廊下のガラスをたたき割りました。	本人が不安定になっている時は、トイレなど場所を変えてクールダウンを図ります。

(2) インシデント

	件数		件数
4月	0	10月	0
5月	1	11月	1
6月	0	12月	0
7月	0	1月	0
8月	0	2月	0
9月	0	3月	0
		計	2

(3) ヒヤリハット

	件数		件数
4月	2	10月	5
5月	4	11月	4
6月	2	12月	3
7月	6	1月	3
8月	7	2月	2
9月	1	3月	7
		計	46

(4) 車両事故

	日付	事 故 内 容	対 応
1	7月12日	園の駐車場で車をバックする際に、他の車に気を取られボールに左後部をぶつけてしまいました。	運転手間でも対応についての再確認と共有を行っております。
2			

12. 苦情報告等

(1) 苦情報告

	日付	事 故 内 容	対 応
1		なし	

(2) クレーム・ご意見

	件数		件数
4月	13	10月	10
5月	21	11月	6
6月	19	12月	3
7月	16	1月	4
8月	10	2月	4
9月	11	3月	16
		計	133

ご意見＝要望も含む

13. 第三者評価

第三者評価の実施 今年度実施ありません。2019年度実施

14. 利用者満足度調査

未実施

15. 今年度の重点目標

職員のアンケート調査、話し合いによって達成していること○、一部達成△、未達成× でまとめました。意見の多かった評価を記載しており、未達成と評価する意見もあるため、総意でない課題もあります。

(1)人間尊重主義に基づき他を思いやり、誰も見ていなくとも、人の嫌がる仕事も進んで行う職員集団をめざします。

①職員間のコミュニケーションを図りやすくするための取り組みを行います。 ○

②今職員が出来ていること、“これからどうしたいか”前向きに話し合える、皆で認め合える場を作ります。 △

③職員の自己目標を設定し、目標獲得に向けた研修や自己研鑽を促します。 △

(2)権利擁護と利用者主体の支援に努めます。

①利用者さんが選んだり楽しんだりできる選択肢を増やし、提供します。(外出・体験プログラムなど) ○

②職員がお互いの支援について、利用者さんの人権を配慮した支援を行っているか確認し合います。(Yネットへの参画・人権ツールの活用)虐待防止対策 人権研修年1回以上 ○

③事故検証の報告を受けて、虐待防止に向けての工程表を作成し、それに基づいて権利擁護の意識啓発に努めます。 △

④身体拘束等の適正化のため、その対策を検討する会議や指針の整備、研修の実施を行います。 △

(3)障がい者の高齢化問題に対応します。 ×

①高齢化、疾患による医療や介護ケアについての学びや、それを支える職員への精神的なケアに対応します。 △

②感染症予防対策担当を配置し、指針の整備、研修および訓練の実施を行います。 △

第3期基本協定書 (4月新人研修、感染症予防研修)

③感染症が発生した場合であっても事業の実施を継続できるよう、事業継続に向けた計画等を作成します。 ×

(4)より高い専門性を獲得させ、利用者さんやご家族から評価される事業を展開します。 △

① 嘱託医による専門分野(自閉症)の研修会を継続して行うことにより職員の専門性の育成や職員間の支援の統一を図ります。 △

② 作業の充実を図るために作業担当を統括し、話し合いの場をつくります。 △

(5)その他(第3者評価から出された課題、職員からの声、昨年度から引き続きの取り組みなど) △

①館内の衛生や、環境整備を行い、明るく楽しい空間づくりを行います。 △

②所内の業務整理を行い、いつ、だれでも整理できるような環境整備に取り組みます。 △

③自然災害に向けて、職員間の訓練・議論を行います。 △

④特別避難場所を開設した際の運営方法について検討します。 △

⑤実習の受け入れを積極的に行うためのマニュアルを整備します。 △

⑥地域の社会資源を理解し、積極的につながっていくことにより、利用者さんの活動の幅を広げます。→ 自立支援協議会への積極的参加 ○

⑦日直業務・休憩時間の安定確保・会議の効率化・記録やまとめの見直し ○

⑧雇用の分野における男女の均等な機会及び待遇の確保に関する法律等の主旨を踏まえ、ハラスメント対策について適切に対応します。 △

今年度は、所長、支援課長が変更になったことから、上期は事業所の把握に努めました。 △

所長が全職員と面談を実施し、現状の課題についての確認を行っています。 △

休憩についての職員間の不満が多かったため、業務についての見直しを行っています。

管理職が増えたことによる、判断のスピードや判断の違いもあったため、業務分担及び相互の確認頻度を増やし、職員への情報提供も随時行っています。

16. 社会貢献活動

1)在宅でコロナ陽性となった障がい者のための宿泊療養事業に、所長が参加し、8月12日から20日まで支援を行いました。

2)献血活動に副主任1名が参加予定でしたが、濃厚接触者となったため当日参加できませんでした。

17. まとめ・活動報告

4月と9月に職員がコロナウイルス陽性となり、閉所をしています。再開直後に新たな陽性者が判明して再度の閉所となり、多くの利用者さん、関係者に対応いただきました。

再開への基準の見直しをし、連絡方法等についても再確認を行っております。飛沫防止策を含めた基本的な感染防止策の徹底以外にも、施設内の抗菌コーティングや空間除菌機の導入などハード面でも対策を講じています。BCPについては、横浜市健康福祉局、緑区保健所とも確認を取りながら策定していく予定です。

反面、陽性者判明後には、職員間がそれぞれ主体的に役割分担、準備することや課題の列挙などに取り組み、全体で確認した内容に沿って組織的な動きができていました。職員の成長とまとまりを感じることができ、大きな収穫となりました。